

赤べこ伝説発祥の地
柳津町

Y
A
N
A
I
Z
U

T
A
B
I

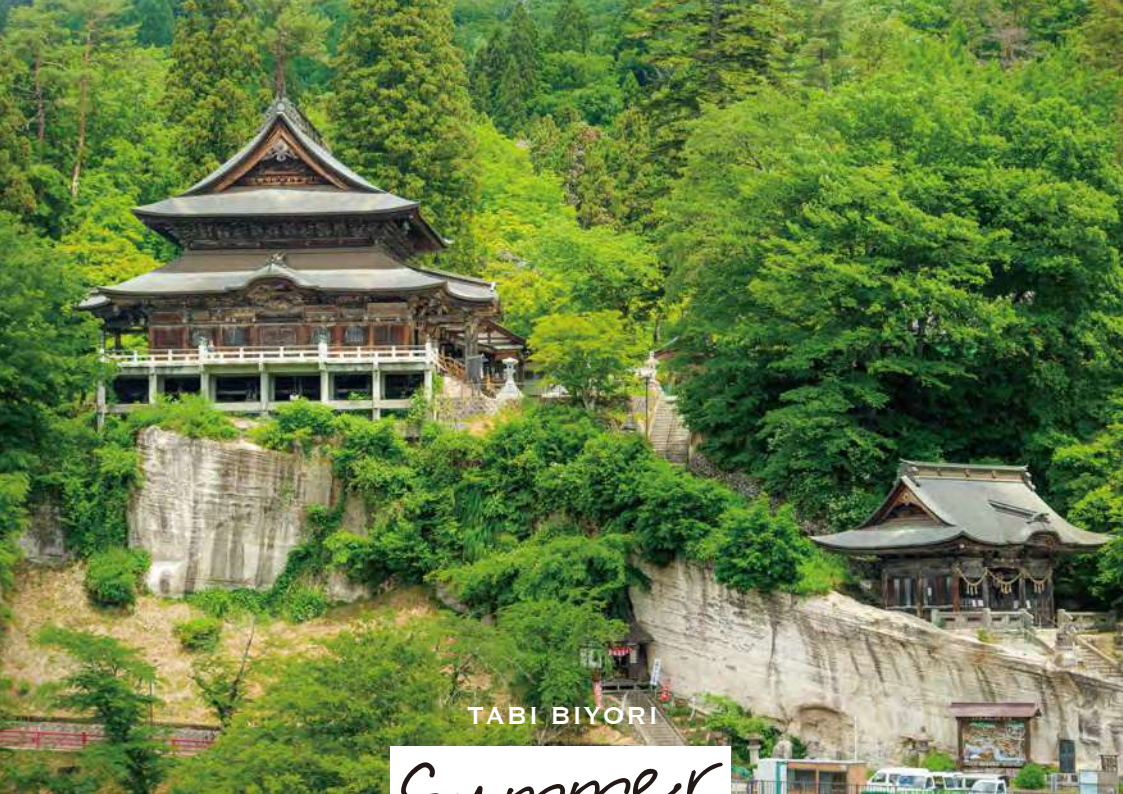
B
I
Y
O
R
I

柳津 旅日和



福を祈る旅、
幸に満ちる旅、
会津やないづ

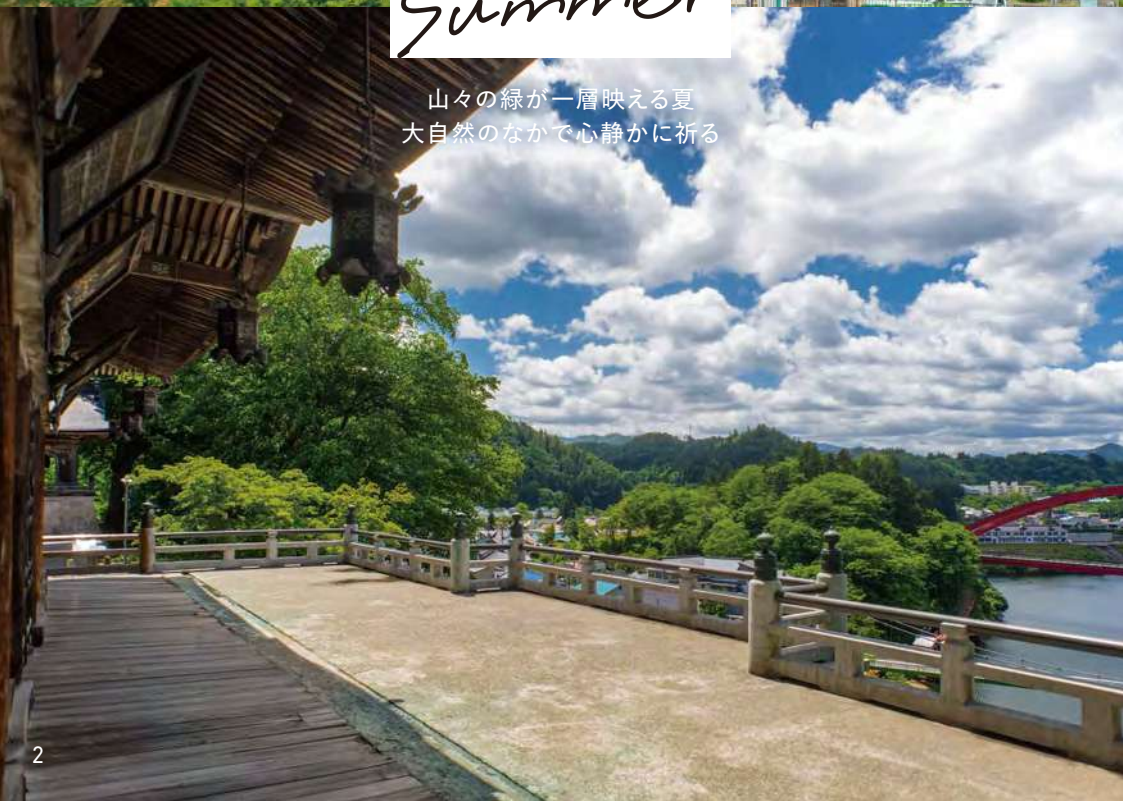




TABI BIYORI

Summer

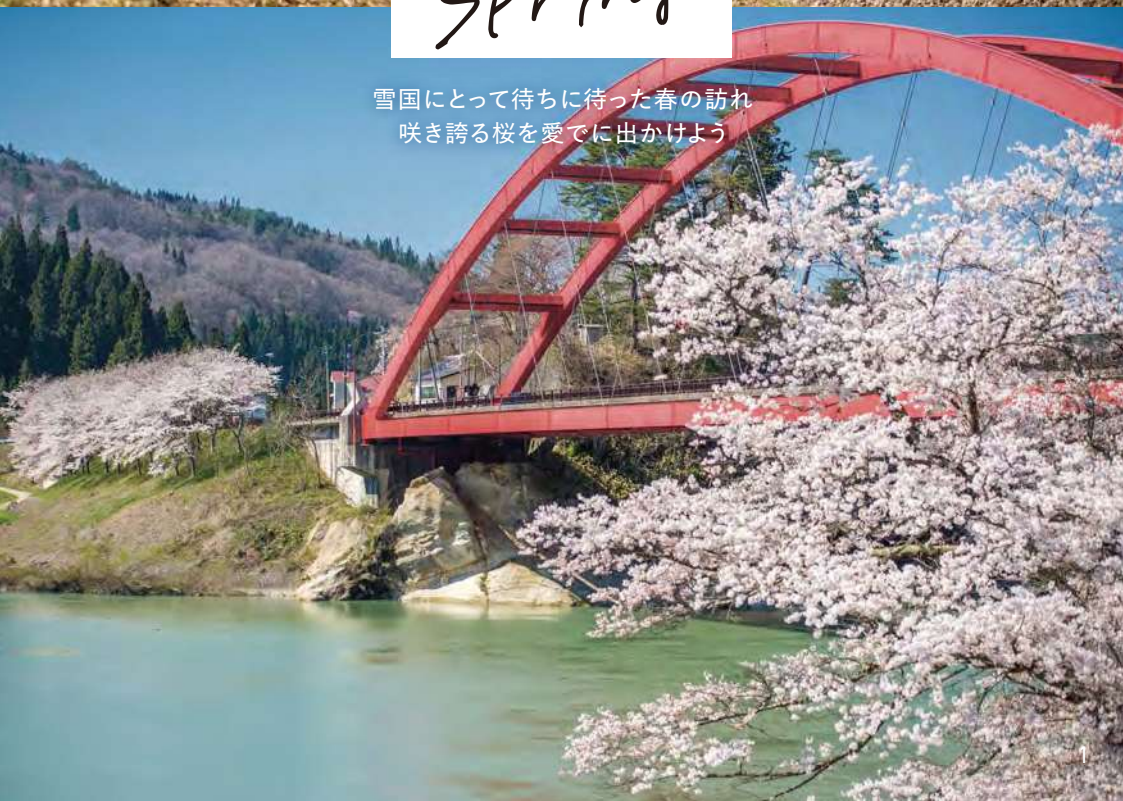
山々の緑が一層映える夏
大自然のなかで心静かに祈る



TABI BIYORI

Spring

雪国にとって待ちに待った春の訪れ
咲き誇る桜を愛でに出かけよう

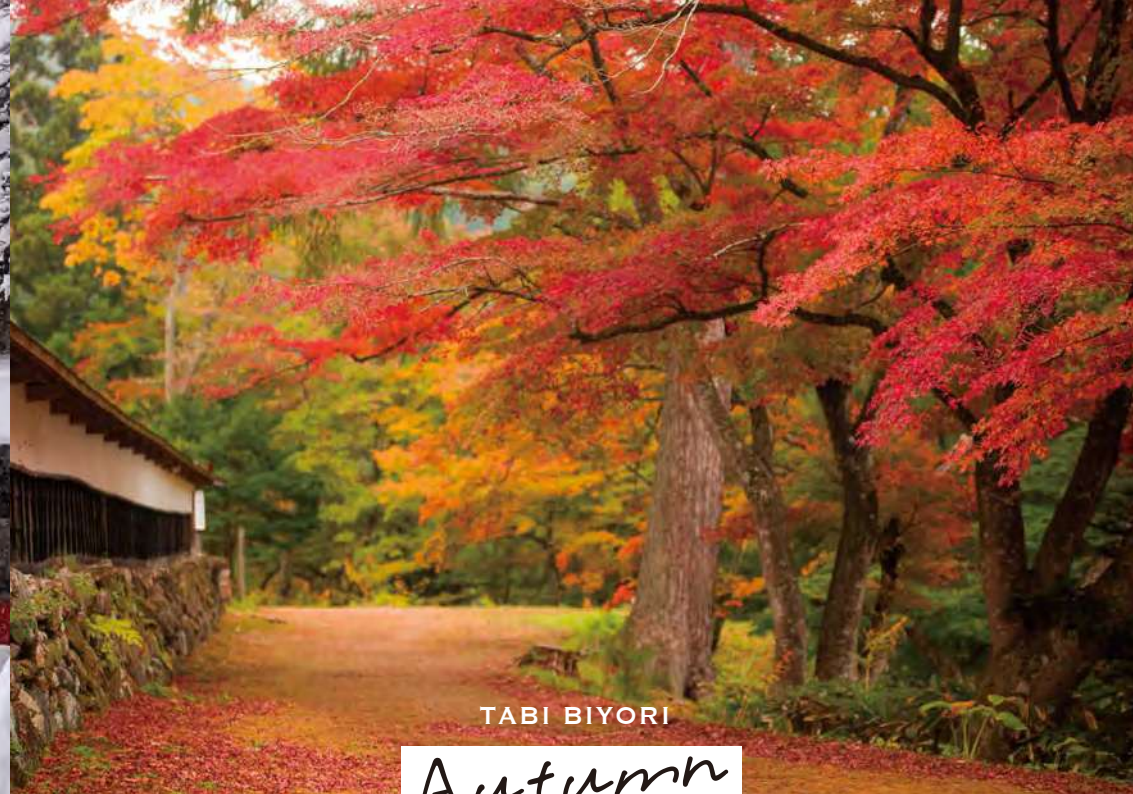
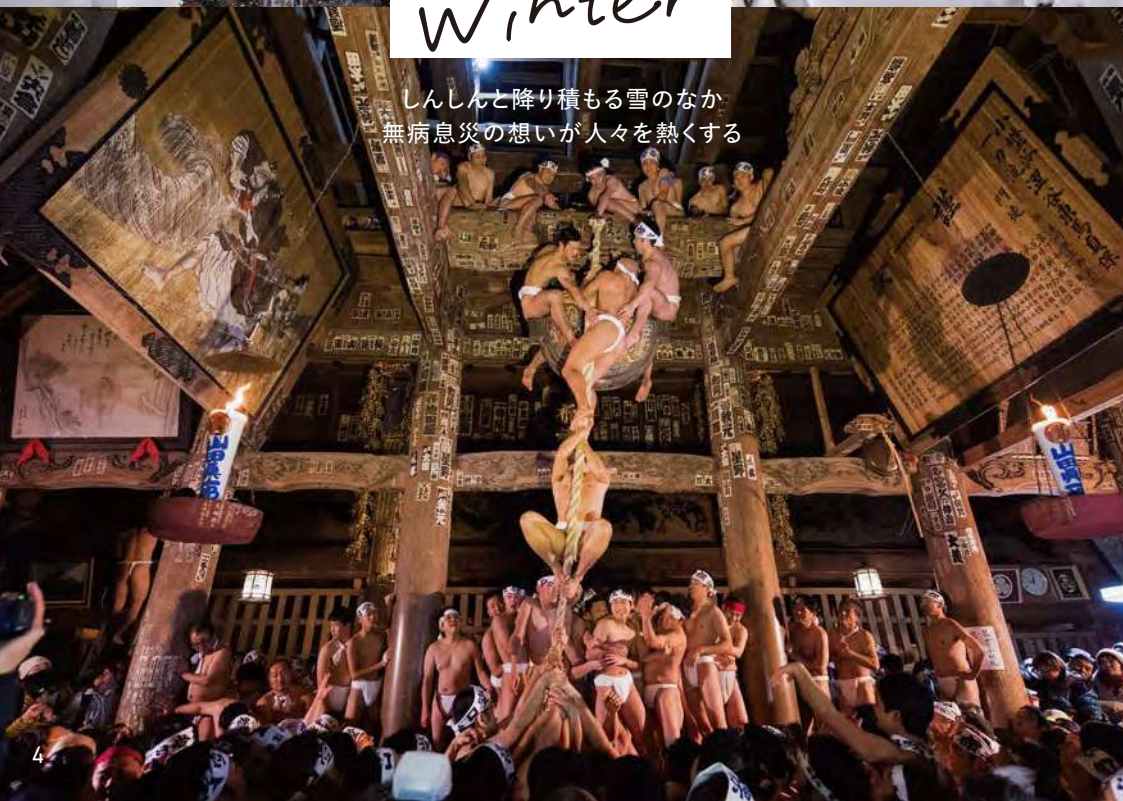




TABI BIYORI

Winter

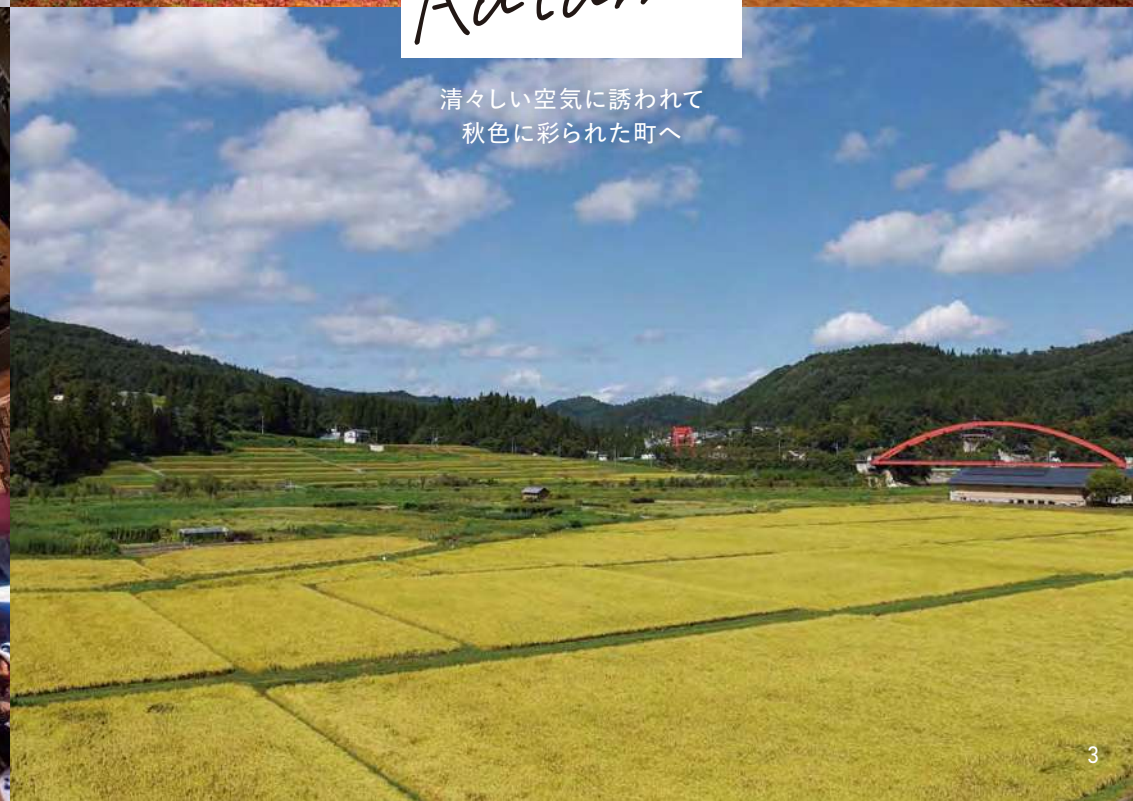
しんと降り積もる雪のなか
無病息災の想いが人々を熱くする



TABI BIYORI

Autumn

清々しい空気に誘われて
秋色に彩られた町へ



福満虚空藏菩薩

圓藏寺



千二百年の昔から
町を見守り続ける名刹

柳津の歴史を物語る 風光明媚な高台の寺院

只見川を見下ろす高台に建つ
圓藏寺は、今から約1200年
前の807(大同2)年に名僧と
名高い徳一大師により開創され
ました。御本尊の福満虚空藏菩

薩は弘法大師の作と伝えられ、
日本三大虚空藏菩薩のひとつに
も数えられています。毎年1月
7日には「七日堂裸まいり」が行
われるほか、赤べこ伝説発祥の
地としても有名。また春は桜、秋
は紅葉が境内を彩り、あでやか
な景色を見せてくれます。

撫で牛と赤べこ

大地震で倒壊した寺の再建を手伝っ
た赤牛(べこ)の伝説にちなみ、境内
には「撫牛(なでうし)」が祀られてい
ます。



圓藏寺境内案内図

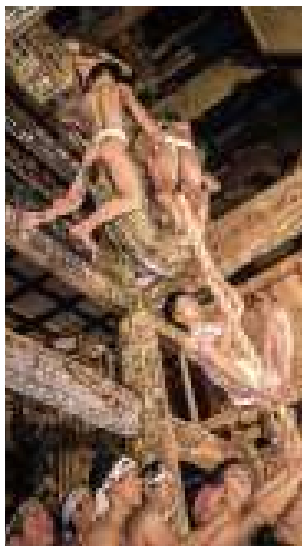


七日堂裸まいり

毎年1月7日の夜、下帯姿の男性た
ちが菊光堂(本堂)の大鰐口に垂ら
された綱をよじ登り、1年間の無病
息災を祈願する伝統行事。静かな
本堂がこの日ばかりは熱気に包ま
れ、勇ましい姿を一目見ようと毎年
多くの観光客が訪れます。

稚児行列

毎年8月10日に華やかな衣装に身
を包んだ子どもたちが、只見川河
畔まで練り歩き、灯ろうを流して先
祖の霊を慰めます。出仕した子ども
たちは福満虚空藏菩薩から一生の
加護を得ると言い伝えがあります。





雪景色の美しさに惚れ込み、群馬県から移住した伊藤さん。「好きな場所で好きな仕事ができるのがうれしい」とにっこり。工房はリニューアルされたJR会津柳津駅の駅舎内に構える。



リニューアルしたJR会津柳津駅。駅舎内には赤べこ工房のほかカフェ、観光案内がある。



伊藤さんの赤べこは背中に柳津の「や」の文字が描かれているのがポイント

丸いフォルムがかわいい！
柳津発のオリジナル赤べこ

会津地方の郷土玩具として知られる「赤べこ」を、赤べこ伝説発祥の地・柳津町で作ろうというミッションを受け、地域おこし協力隊として赴任した伊藤千晴さん。2年半の職人修行を経て自身の工房を立ち上げ、オリジナルの製品作りに取り組んでいます。伊藤さんの赤べこは、小ぶりで丸みのあるフォルムが特徴。「今の時代にも受け入れてもら

やすいデザインを意識しました」との言葉通り、使われている塗料も柔らかい色調でお部屋のインテリアにしてもおしゃれな印象です。今後はカラーバリエーションを増やしたり、絵付け体験を実施したりとさまざまなアイデアを温めており、赤べこの可能性はまだまだ広がりのある予感。「伝統に縛られないものづくりを通して、赤べこを柳津町を盛り上げていきたい」と夢を語ってくれました。



道の駅や観光協会で購入できるよ！

赤べこ伝説

今から400年ほど前。会津地方を大地震が襲った影響で圓蔵寺の本堂をはじめ多数の僧舎・民家が倒壊し大きな被害が出ました。その後、本堂の再建が進められることになりましたが、高台まで大量の木材を運ぶのは容易なことではありません。誰もが困り果てていたところ、どこからともなく赤毛の牛の群れが現れ、材木運びを手伝ってくれたおかげで、無事本堂の再建が叶いました。人々は赤牛たちに感謝し、親しみを込めて「赤べこ」と呼び今に語り継いでいます。

やないづ赤べこ親子

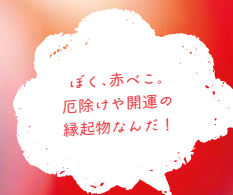
柳津町内ではお父さんの「福太郎」とお母さんの「満子」、そして「もうくん」、「あいちゃん」、「やなぎまる」の赤べこの一家に出会うことができます。町歩きを楽しみながら、一家を探しに行こう！



赤べこ伝説 発祥の地

Birthplace of the legend of
AKABEKO

柳津町が誇るスーパースター
赤べこにまつわるスポットを紹介！



祈りの里

inori
no
sato



人々の手で守られてきた
祈りのかたちに触れる



柳津町は古くは圓藏寺を中心に栄えた門前町で、かつては多くの宿坊が軒を連ねていました。そのためか、信仰にまつわる文化や史跡、伝統の技が今も根付き、人々の心の拠り所となっています。圓藏寺から車で5分ほどの高台に建つ真言宗豊山派の寺院「月光寺」では、仏様の姿を写し描きする「写仏」が体験できます。また、町内には直径0.2〜3.5センチほどの仏像を手彫りする「微細彫刻」の作り手が営む工房があり、約440年



所要時間は1時間半程度。
画材は筆ペンを使用し、見本の線を上からなぞっていく。



門前町の
面影を授けに
仕かけよう♪



十三講まいり

数え年で13歳を迎えた男女が、厄難を払い知恵を授けていただけるように祈願するため圓藏寺へ参拝する習わしで、現在も会津一円でも広く行われています。かつては成人の儀式のひとつでもありました。



久保田三十三観音

柳津町の久保田地区観音山には、33体の観音菩薩像がひっそりと祀られています。小道に沿って並んでいるため、別名「まわり観音」とも呼ばれており、中には十字架を手にした「マリア観音」と呼ばれる珍しい観音様も見ることができます。

真言宗豊山派 月光寺副住職
藤田明愛(みょうあい)さん

16歳で得度し、大正大学で仏教を学ぶ。現在は副住職を勤めながら写仏や写経体験(要事前予約)、ご詠歌の講習会などを行う。「描く瞑想」とも言われる写仏を、ぜひ体験してください。

月光寺
柳津字下荒町甲1096
0241-42-2567



微細彫刻

真弓の木の木片にミリ単位の小さな仏像を手彫りする微細彫刻は、柳津町が世界に誇る伝統工芸品です。約440年の歴史があり、現在では「富山工房」の金坂富山(ふさん)さんがただひとりの伝承者として技術を繋いでいます。

富山工房
柳津字上中平甲710
0241-42-2066

斎藤清

KIYOSHI SAITO
MUSEUM OF ART,
YANAIZU

美術館

柳津町ゆかりの画家が遺した

魅惑の作品を訪ねて

只見川沿いの小さな美術館へ



柿の会津(38) 1996年 紙、木版



穂りの会津(7) 1983年 紙、木版



かすみ 慈愛 1991年 紙、木版

広々とした展示室でゆったりとアートに浸れます。

斎藤清作品のポストカードや会津の伝統工芸品などが並ぶミュージアムショップ。



斎藤清作品が一堂に集う 世界でひとつの美術館

1950年代頃から半世紀にわたり、世界を股にかけ活躍した画家・斎藤清。

独学で油絵を学んだのち、木版画に傾倒していくと、次々と優れた作品を発表して世界中から高く評価されました。なかでも会津各地の雪景色を描いた『会津の冬』シリーズは有名で、今なお、幅広い世代に愛されています。ここ柳津町は斎藤清が90歳で亡くなるまでの約10年を過ごした町であり、さまざまな創作を行った町でもあります。

1997年に開館した「やないづ町立斎藤清美術館」は、そんな現代版画の「時代を築いた斎藤清作品の収蔵と展示を行う国内唯一の美術館。約1000点にも及ぶ収蔵品の中から、さまざまなテーマに沿って作品を選

び、企画展として一般公開しています。

「斎藤清は究極的にシンプルな私たちを生涯追い求めた人。冬の会津の風景を数多く描いたのも、建物や山が雪に覆われることで、フォルムが際立つからだと言われています」

そう語るのは、学芸員の伊藤たまきさん。独特の陰影表現や木目など画材のマチエール(材質)をあえて使った技法なども鑑賞のポイントだそう。

また、近くには「斎藤清アトリエ館」もあり、合わせてめぐるとおすすめ。

独創的で斬新。ユーモラスで妖艶。見るたびに新たな発見のある斎藤清の世界を訪ねてみましょう。



やないづ町立斎藤清美術館 学芸員 伊藤たまきさん

筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術学専攻修了。2017年から現職。「作品はもちろんですがアートテラスからの景色も楽しんでほしいです」。

やないづ町立斎藤清美術館
柳津字下平乙187
0241-42-3630



斎藤清アトリエ館

斎藤清が晩年に暮らした家を記念館として公開。版画制作のための作業台や彫刻刃などが生前使用していたままの状態で開催しています。3階のアトリエからは雄大な只見川の流れと山々の美しい眺めを見ることができます。

柳津字十二所乙137-1
0241-42-2509





宿坊のおもかげの宿 月本旅館

その昔より宿坊としての役目を果たしながら、参詣の人々に愛されている。
柳津字諏訪町甲124
0241-42-2233



梵鐘に心やすぐ宿 旅館 内田屋

圓藏寺のすぐそばに位置し、鐘の音を聞きながら露天風呂が味わえる。
柳津字寺家町甲174
0241-42-2021



想い出づくり 花ホテル 滝のや

小さなホテルの家庭的なおもてなし。
かけ流しの天然温泉が自慢。※4LDKの1棟貸しも有
柳津字寺家町甲153
0241-42-2010



河畔の宿 月見亭

吊り橋のたもとにある一軒宿。
只見川の景観とその向うに圓藏寺が望める。
小橋字瑞光寺甲2771
TEL.0241-42-2348
※温泉ではありません。



足湯「湯足里」

足湯「湯足里」でほっこり。憩の館ほっとin やないづでは、奥会津9エリアの温泉をテーマに、歩く足湯として無料で開放している。
柳津字下平乙151-1
0241-41-1077



公共の宿 つきみが丘町民センター

つきみが丘の高台に位置し大浴場からは只見川の雄大な流れが望める。
柳津字諏訪町甲61-2
0241-42-2302



体の芯から
ポカポカが続く
温まりの湯

千年の昔より真心こめて あづまや

圓藏寺の眼前の純温泉宿。
古くから宿坊として安らぎを提供してきた。
柳津字寺家町甲173
0241-42-2250



瀬流の宿 かまち

新鮮な山や川の幸をふんだんに、心尽くしのお料理と温かいおもてなし。
柳津字下平乙150-1
0241-42-2600

宿坊の面影を残す、只見川沿いの静かな温泉郷

柳津温泉

圓藏寺の境内にある源泉から湧出する柳津温泉。町中心部には宿坊の名残を残すかのように旅館が立ち並び、温泉街の雰囲気味わうことができます。泉質はナトリウム塩化物泉で、皮膚病や婦人病に効果あり。保温効果がとても高いことから別名「温まりの湯」とも呼ばれ、訪れる人を癒やしています。





まごころと閑静な秘湯 旅館新湯

無色透明、湯にはトロリとした感じがあり、二つに仕切られた浴槽は源泉掛流しの贅沢な湯。

砂子原字老沢931
0241-43-2024



湯花の香るいで湯 旅館中の湯

3つの泉質が楽しめる中の湯では、内湯と露天風呂の両方が満喫できる。

砂子原字長窪884
0241-43-2424

山間にひっそりと湧く、神の隠れ湯



奥会津のいで湯 老沢温泉旅館

神の隠れ湯ともいわれる秘湯。老沢温泉旅館には、温泉神社が奉じられている。

五畳敷字老沢114
0241-43-2014



家庭的なお宿 滝の湯旅館

内湯と川に面した露天風呂がある。自慢の露天風呂は四季折々の風情が感じられる。

砂子原字長坂829
0241-43-2311



山村公園せいざん荘（日帰り湯）

大自然を満喫しながら大浴場や露天風呂をゆったりと楽しめる日帰り温泉施設。名物のそばも味わえる。

砂子原字長窪921
0241-43-2727



渓流に風情を残す 下の湯（日帰り湯）

吊り橋を渡った先にある「下の湯」は、現在は日帰り入浴のみとなっております。要予約となっておりますので、下の湯にお越しの際は事前にお問い合わせください。

五畳敷字下ノ湯44
0241-43-2021



柳津西山地熱発電所PR館

平成7年に運転を開始した発電所であり、最大で30,000kWの出力を誇ります。発電所内にはPR館が併設されており、熱に関するさまざまな不思議や電気を起こす仕組みなどを遊びながら楽しく学べる施設になっています。

- 営業時間：9:30～16:00
- 休館日：月曜定休（祝日の場合は翌日）
※冬季12/16～3/31閉館
- 入場料：無料
- お問合せ先：080-8603-9841

西 山 温 泉

只見川の支流、滝谷川沿いの集落に湧く西山温泉は、七十七年の発見と伝わる歴史ある温泉郷です。源泉が8つあり、旅館ごとに異なる源泉を引いているほど湯量は豊富、それぞれの湯を一巡りすると万病が治るといふ伝承から、別名「神の湯」とも呼ばれ、地元の住民や遠方からの湯治客に親しまれています。





SUP体験

インストラクターが準備運動から漕ぎ方のコツ、風景の見どころなどをしっかりガイド&レクチャーしてくれるので安心。道具や救命具はレンタルできるため、手ぶらで楽しめます。所要時間は約2時間。体験可能期間は4月から11月まで。要予約。

□体験費用:

中学生以上: 6,500円
小学4~6年生: 5,000円
小学3年生以下は要相談



柳津観光船 社長
鈴木悠貴さん(左)とスタッフの皆さん

2017年に休業状態だった遊覧船を復活。自ら操縦する一方、2019年からはSUP体験も始動させ、インストラクターも務めています。「水上から眺める絶景をお楽しみください」。

柳津観光船
柳津字下平乙147
070-4397-0657



初心者大歓迎！ 只見川でSUPに挑戦

町の中心部を只見川が流れる柳津町では、豊かな自然を生かしたアクティビティにもチャレンジできます。なかでもオスメは、近年話題のSUP(サップ)。サーフボードの上に立ち、パドルと呼ばれる櫂で水上を漕ぎ進むウォータースポーツです。インストラクターの鈴木悠貴さんによると、SUPの魅力は「性別や年齢層を問わず楽しめること」。初めてでもコツをつかみやすく、簡単なレクチャーを受けるだけで誰でも乗れるようになるそう。特に只見川は流れがゆるやかでSUPを楽しむにはぴったりなのだとか。さらには天然記念物のウグイにエサやりができた、川の中ほどにある「亀石」に上って休憩したりと、アトラクションも満載です。



奥会津ビジターセンター

奥会津の魅力を発信するために整備された拠点施設です。越後三山只見国定公園の豊かな自然環境や奥会津の絶景が楽しめるスポット、各種アクティビティを紹介しており、全国屈指の秘境路線として人気の高い只見線についての紹介や体験ブースを設置しています。

□営業時間: 9:00~17:00
□休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日が休館日)
□入館料: 無料
□お問合せ先: 0241-42-7081

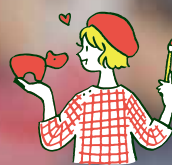
只見川で見る&遊ぶ
大自然を感じる特別な体験

やないフ アクティビティ





世界に
ひとつだけの
赤べこが完成!



赤べこの絵付け体験

オリジナル赤べこをデザイン
できます。

- ☐ 所要時間: 約60分
- ☐ 料金: 2,000円
- ◎ 憩いの館ほっと in やないづ
- ☐ 0241-41-1077
- ☐ 定休日: 4月~11月無休
12月~3月第2,4木曜日
- ◎ やないづ張り子工房Hitarito
- ☐ 0241-42-7333
- ☐ E-mail: info@hitarito.com
- ☐ 定休日: 毎週水・木曜日

体
tai

雪下キャベツ掘体験

純白の雪の下から、みずみずしいキャベツを
掘り出す体験ができます。

- ☐ 体験時間: 約40分
- ☐ 料金: 2,200円
- ◎ 奥会津観光
- ☐ 0241-42-2244



ピザ焼き体験

米粉の生地に地元野菜の具材をトッピング
して焼いたピザは格別です。

- ☐ 体験時間: 約60分
- ☐ 料金: 窯使用料3,500円
材料代(1枚分)1,200円
(5名様以上から予約可能)
- ☐ 定休日: 4月~11月無休
12月~3月第2,4木曜日
- ◎ 憩いの館ほっと in やないづ
- ☐ 0241-41-1077



木工体験

桐キーホルダー、桐ペン立て等その他様々な
メニューを体験できます。

- ☐ 所要時間: 30分~
- ☐ 料金: 700円~
- ☐ 内容: 桐キーホルダー、
桐ペン立て等、その他
様々なメニューを体験
できます。
- ◎ 木工房MEGURO
- ☐ 090-5234-2314



あわまんじゅう作り体験

1時間ほどのあわまんじゅう作り体験ができます。
それぞれ予約が必要です。
所要時間は人数により異なります。
(目安約60分)

- ☐ 所要時間: 60分~90分
- ☐ 料金: お一人様1,200円
- ◎ 小池菓子舗
- ☐ 0241-42-2554 (10名様より)
- ◎ 岩井屋
- ☐ 0241-42-2107



(人数については店舗にお問合せください)

験
ken

ブルーベリー狩り体験 7~8月

ひとつひとつ丁寧に栽培された果実。
豊かな酸味を味わえます。

- ◎ 観光農園「風の丘」
- ☐ 開園時間: 9:00~15:00
- ☐ 入園料: 大人800円(中学生以上・お土産付)
小学生500円/乳幼児無料
- ☐ 定休日: 火曜日※持ち帰り可(時価)
- ☐ 090-5183-6770
- ※秋から冬にかけてはラズベリー狩り、
そのほかジャム作り体験もできます(要予約)。

- ◎ にしやまブルーベリー園
- ☐ 開園時間: 6:00~10:00
- ☐ 入園料: 500円※持ち帰り(1kg)1,500円
- ☐ 定休日: 不定休
- ☐ 090-7565-9308

柳津のソウルフード

柳津ソースカツ丼

会津名物のソースカツ丼を、卵焼きでアレンジするのが柳津流。
シャキシャキキャベツと秘伝のソースで、ごはんがすすむ！



saku-saku



柳津ソースカツバーガー

柳津風ソースカツ丼が発案のルーツ。卵焼きを敷いたソースカツとキャベツをパンズではさむ。まさにソウルフルなご当地バーガー。

観光物産館清柳苑
0241-42-2324



小さな町の洋食屋さんで街中にあり気軽にお立ち寄りいただけます。お昼はパスタやハンバーグ、コーヒーが中心で、夜はビザやおつまみなどアルコールも提供しています。

キッチン柳
0241-42-2239



地元の特産品を使ったこだわりのメニューから、ここでしか味わえない個性派まで。
柳津町にはおいしいものがいっぱい！

町歩きを
楽しみながら、
イチオシのグルメを
食べ尽くそう！



会津地鶏の親子丼

三島町産の会津地鶏と卵を使用した会津地鶏の親子丼。とろとろの卵に会津地鶏が包まれ、一口食べると濃厚な味が全体に広がります。

憩の館ほっとinやないづ
0241-41-1077



特製にんにくラーメン

海水を散布したミネラル豊富な土壌で栽培された、柳津産(農業法人会津ガーリック株)のにんにくを使用した特製にんにくラーメン。

すゞや食堂
0241-42-2516

名物博士そば

柳津手打ちそば

冷涼な博士山麓で栽培したそば粉を100%使用。熟練の職人の手による、香り高く風味豊かなそばをご賞味あれ！



ツル
ツル
tsuru-
tsuru



パングラタン

人気の「耳までやっこい食パン」に、自家製ホワイトソースのグラタンを詰めて焼き上げた一品。アツアツを召し上がれ！

パン工房あかべこ
0241-42-7111

あわまんじゅうが買えるお店



いなば菓子店
9:00~17:00
[不定休]
柳津字岩坂町甲208
0241-42-2511



岩井屋
9:00~17:00
[不定休]
柳津字寺家町甲147
0241-42-2107



小池菓子舗
8:30~18:00
[無休]
柳津字岩坂町甲206
0241-42-2554



はせ川屋
8:00~17:00
[不定休]
柳津字岩坂町甲180
0241-42-2383

和スイーツストリート

門前町を歩けば、気になる和スイーツがそこかしこに
イートインコーナーで休憩も



あわぜんざい

炒ったあわを加えた優しい甘さの小豆ぜんざいに、モチモチのあわ団子をトッピング。冷凍品のため、おみやげにもおすすめ。

小池菓子舗
0241-42-2554



絶品あんバタートースト

地元のお母さんの手作りあんこと、コク深い佐渡バターが相性抜群。備え付けのトースターを使って自分で焼き上げるスタイルも楽しい。

パン工房あかべこ
0241-42-7111



赤べこ堂最中アイス

素材にこだわったクラフトアイスを赤べこ型の最中でサンド。その場で好きなフレーバーが選べて、食べ歩きにもぴったり。

赤べこ堂
0241-42-7002

季節限定さくらあわまんじゅう

春には季節限定の桜あわまんじゅうを味わうことができます。それぞれの店舗で作り方が違うので、食べ比べも楽しめます。



栗まんじゅう

柳津名物 あわまんじゅう

やないづスイーツ

mochi-mochi
もちもち



圓藏寺とのゆかりも深い 縁起物のお菓子

柳津町のあわまんじゅうは、粟とモチ米で作った生地であんこを包んだお菓子。その始まりは約200年ほど前。圓藏寺や民家などが大きな火災に見舞われた際、当時の喝巖和尚が二度と災難に「あわ」ないようにとお守りとして配ったまんじゅうが、時を超えて名物として定着したと伝わります。モチモチ、プチプチとした生地にあんこがたっぷり入って、つい1個2個と手が伸びてしまうおいしさ。現在、町内の4つの菓子店で製造していますが、それぞれに見た目も味も異なるため、食べ比べてみるのもおすすめ。冷めて硬くなっても、再度蒸し直せばできたての味が楽しめます。素朴さの中にこだわりのつまった柳津町の銘菓を、お土産にどうぞ。

雪の下で甘みを増した大玉キャベツで、旨味のつまった合びき肉を包んだボリュームーな一品。コンソメとデミグラス、二つの味わいを選べます。

福島県会津地方の大自然の恵みを受け、雪深く寒暖の差が激しい土地にてにんにくを栽培しております。

ミネラル、食物繊維たっぷりの粟を使用した、もちもちした食感豊かなあわドレッシング。柳津産のにんにくを使用した焼き肉のたれとキムチの万能たれ、どれも町内産の素材を使用しているオリジナル商品。

A row of five glass bottles of different flavored vinegars. From left to right, the bottles are: 1. Light yellow liquid, label with '文旦' (Wendang) and '柚子' (Yuzu). 2. Light orange liquid, label with '檸檬' (Lemon). 3. Dark brown liquid, label with '味噌' (Miso) and '醤油' (Soy Sauce). 4. Red liquid, label with '紅梅' (Red Plum). 5. Dark brown liquid, label with '健胃' (Stomachic) and '良藥' (Good Medicine).

“うめえがな”とは会津の方言で“おいしいもの”の意味。ブルーベリーや天然ワラビなど奥会津の味覚が詰まった4種のピザで食べ比べを楽しんで！

棚田で自家栽培したコシヒカリを原料に、丁寧に仕込んでいます。お米の旨みを感じられるクリアな味わいは、和食はもちろん肉料理にもぴったり。

柳津みやげ



お土産処



柳津字下平乙151-1 0241-41-1077
 [営]9:00~17:00(4月~11月の土日祝日は~18:00)
 [休]4月~11月無休、12月~3月 第2,4木曜日



柳津字下平乙179 0241-42-2324
[営]9:00~17:00 (4月~11月の土日祝日は~18:00)
[休]無休





イベントスケジュール



自然豊かな信仰の町・柳津町には、伝統の祭りや四季折々のイベントがあります。

1 1日 元朝詣り(無料シャトルバス運行)
3日 つな打ち(七日堂太わに口打ちづな)
4日 四日堂
7日 七日堂裸まいり

2 上旬 会津やないづ冬まつり
初牛

3 雪どけ、春の息吹が感じられます。

4 29日 久保田三十三観音祭り
下旬 良寛和尚供養祭
中旬～下旬 桜の見頃

5 8日 花まつり
第2日曜日 飯谷山開き
第3日曜日 博士山開き

6 上旬 うつくしま・みずウォーク

7 8日 大日如来祭礼

8 10日 霊まつり・稚児行列・流灯花火大会

9 中旬 西山温泉まつり
30日 九月堂おこもり

10 下旬～11月上旬 紅葉の見頃

11 3日 文化祭
3日 赤べこの日

12



会津やないづ冬まつり

雪像や模擬店・豆まき・歳の神・だんごさしなど冬を楽しく過ごすイベントも盛り沢山。雪を活かしたおまつりです。



桜の名所 / 圓藏寺



紅葉の名所 / 圓藏寺、つむじくら滝、滝谷川渓谷、瑞光寺公園



七日堂裸まいり



久保田三十三観音祭り

久保田地区の町内山に観音山と呼ばれる小高い丘があります。丘の腹に一周する道路があり、道に沿って三十三体の石像が安置されています。



霊まつり・稚児行列・流灯花火大会

8月10日、亡き霊の法要のために圓藏寺の菊光堂で大法要を催したあと稚児たちが流灯を持って魚淵まで行列します。夕闇迫る頃に流灯を流し、その夜は盛大な花火が打ち上げられ多くの人々が賑わいます。



ばん工房あかべこ

〔軽食・喫茶〕

「耳までやっかい食パン」はリピーター続出の人気商品。店内にイトインコーナーがある。

■8:30～17:00(平日は～16:00)

■あり ■不定休

柳津字寺家町甲167

0241-42-7111



キッチン柳

〔洋食〕

トマトスバゲッティ、明太子クリームスパゲッティ、ソースカツ丼がおすすめ。季節限定メニューも人気

■11:30～14:00 17:00～21:00 ■5台

■月曜日

柳津字寺家町甲168

0241-42-2239



古郷

〔食事処〕

名物の手打ちそばのほかコースカツ定食、ラーメンもある

■11:00～16:00 ■20台

■不定休

細八字根柄巻乙138-57

0241-42-2633



御殿場茶屋

〔食事処〕

手打ちそばやソースカツ丼がある沼田街道沿いの茶屋

■11:00～そばが無くなりしだい終了 ■15台

■不定休

細八字鍋巢甲311-3

0241-42-3293



ティールーム 山ねこ

〔喫茶〕

自然栽培のブルーベリーや野菜を使った料理が人気

■要予約

■3台

■不定休

砂子原字居平267

090-7565-9308



まんさく

〔食事処〕

和風オムライス、カツカレーのほか日替り定食、日替りラーメンセットも

■10:00～13:00(方は要予約) ■10台

■水曜日

砂子原字居平240-1

0241-43-2950



西山温泉山村公園 せいざん荘

〔食事処・レジャー施設〕

日帰り温泉施設内にある食堂。手打ちそばやソースカツ丼もある

■11:00～14:00 ■40台

■月曜日(祝祭日のときは翌日)

砂子原字長窪921

0241-43-2727

柳津食事処 一覧



名物の手打ちそばからご当地グルメのソースカツ丼まで、おいしい発見が待っています。



そば処 ふなき

〔そば〕

人気の天ざるのほか「水そば」もある本格そば処

■11:00～そばが無くなりしだい終了

■30台

■不定休

柳津字龍蔵庵丙543

0241-42-2385



観光物産館 清柳苑

〔そば〕

柳津名物博士そばやあわソフトクリームが味わえる

■平日11:00～14:00 土日祝11:00～15:00

■100台

■無休 ※冬期間は変更になる場合があります

柳津字下平乙179

0241-42-2324



憩の館ほっとinやないづ

〔食事処・レジャー施設〕

お食事処のほか売店、赤べこ絵付体験や足湯もあるレジャースポット

■11:00～15:00 ■200台

■平日11:00～14:00 12月～3月 第2・4木曜日

柳津字下平乙151-1

0241-41-1077



カフェkoike

〔軽食・喫茶〕

気さくなママが迎えてくれるホッとする空間。フルーツヨーグルトもおすすめ。

■10:00～17:00 ■あり

■月曜日

柳津町柳津下平乙103

090-9037-7302



つきみが丘町民センター

〔食事処・宿泊施設〕

食事処のある宿泊施設

■11:30～14:00

■70台

■無休

柳津字諏訪町甲61-2

0241-42-2302



オリーブ

〔軽食〕

揚げたい焼きやたこ焼きなどを作りたてでご提供。テイクアウトも可能

■12:00～18:00 ■正面まちなか駐車場利用可

■不定休

柳津字一王町甲22-2

090-2989-1068



すゞや食堂

〔食事処〕

玉子焼きが数かれた独自のソースかつ丼が人気

■11:00～14:00

■4台

■7の付く日

柳津字寺家町甲145

0241-42-2516

※そのほか各旅館でも郷土料理などのお食事をご提供できます。各お宿へご予約下さい。

柳津ソースカツ丼提供店(6店舗)

歴史あるお寺や癒やしの温泉、グルメも見どころも満載の柳津町。
マップをおともに町歩きを楽しもう！

山梨県

至 只見町

西山温泉入口信号

JR澁谷駅

県道柳津昭和線

●久保田
三十三観音

●総合運動公園

文

JR只見線

●観光農園 風の丘

至 牧沢・高森

西山温泉

澁谷川

柳津西山地熱発電所 PR館

下の湯(日帰り湯)

山村公園
せいざん荘

西山ブルーベリー園

レンタサイクル

① 会津柳津駅 tel. 0241-42-7333
② 観光物産館 清柳苑 tel. 0241-42-2324
③ 澁流の宿かわち tel. 0241-42-2600
(NPO法人奥会津まちづくり支援機構)

L M

レンタサイクル

- ① 会津柳津駅 tel. 0241-42-7333
② 観光物産館 清柳苑 tel. 0241-42-2324
③ 漣流の宿かわち tel. 0241-42-2600
(NPO法人奥会津まちづくり支援機構)

至 ツムジクラ滝・昭和村

食事処

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| A そば処 ふなき | H ばん工房あかべこ |
| B 観光物産館 清柳苑 | I キッチン柳 |
| C 憩の館ほっとinやないづ | J 古郷 |
| D カフェkoike | K 御殿場茶屋 |
| E つきみが丘町民センター | L ティールーム山ねこ |
| F オリーブ | M まんさく |
| G すみや食堂 | |

温泉宿

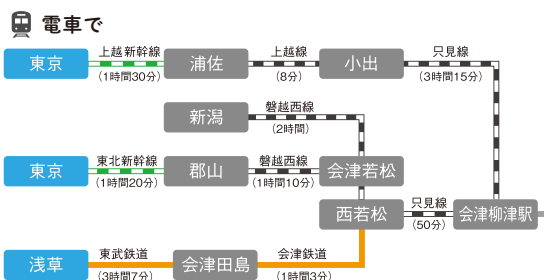
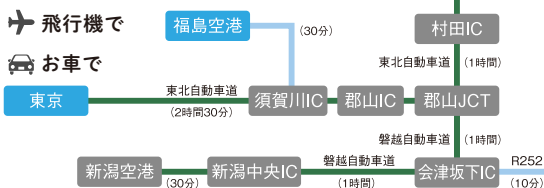
柳津温泉

- 1 塔之房 あづまや
- 2 旅館 内田屋
- 3 花ホテル 滝のや
- 4 月本旅館
- 5 瀬流の宿 かわち
- 6 つきみが丘町民センター
- 7 河畔の宿 月見亭

西山温泉

- 8 滝の湯旅館
- 9 旅館中の湯
- 10 老沢温泉旅館
- 11 旅館新湯

会津柳津へのアクセス



会津柳津



赤べこ伝説発祥の地

柳津町

地域振興課／観光商工係

〒969-7201
福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙234
TEL.0241-42-2114 FAX.0241-42-3495
kankou-shoukou@town.yanaizu.fukushima.jp

柳津町

<http://www.town.yanaizu.fukushima.jp/index.php>

柳津観光協会観光案内所

〒969-7201
福島県河沼郡柳津町大字柳津字寺家町甲176-3
TEL.0241-42-2346 FAX.0241-42-2442
yanaizu@saturn.plala.or.jp

柳津観光協会

<http://aizu-yanaizu.com/>



LIKE ART.
YANAIZU

